

## 田嶋悦子 「Hydrangea -水の器-」

会期：2025年5月17日(土)～6月7日(土) ※日曜・月曜・祝日休廊

時間：12:00 - 18:00 / 場所：imura art gallery



田嶋悦子《花々》陶、再生ガラス, H12×W30×D27cm, 2022年

この度イムラアートギャラリーは、13年ぶりとなる田嶋悦子による個展「Hydrangea -水の器-」を開催いたします。

田嶋悦子は1980年代、旧来の美術の枠に囚われないパワフルな表現を特徴とする女性作家たち「超少女」を代表するアーティストとしてデビューを果たします。女性の体を象徴する造形と力強い原色で構成される作品は大きな注目を浴びました。1988年頃からは植物のイメージを伴う有機的でうねるようなフォルムが現れます。同時に作品表面の派手で艶やかな色彩は影をひそめ、質感さらには作品の周りに存在する空気を含めたかたちを意識する制作へ移っていきます。この流れを汲むように1992年頃から田嶋の作品は白化粧品のみを施した一連の白い作品へと変化を遂げます。記号化されたフォルムは心の奥底に潜む精神性のシンボルのようで静謐な世界観を感じさせます。間もなく田嶋は、ガラスの細片を石膏型に詰め窯で成形するモールド・キャストと呼ばれる手法で生まれる、半透明のガラスを組み合わせる新たな表現へと到達します。タタラで造形し色化粧品を加え焼成した陶、それに呼応するようにガラスが融合し、洗礼されたしなやかな勢いを感じさせます。

本展では新作を中心に、晩春から梅雨にかけての季節にふさわしい作品をご紹介します。空間の中央を覗き込むと、そこには黄色い花々が広がり、花卉の内側に水を湛えて、さらなる生命の豊かさへとその姿を伸ばしています。また、陶とガラス、それぞれの収縮率の違いによって生まれる貫入(かんにゅう)は、時間の経過を物質の表面に刻みつけるようにして、素材の生きた時間を静かに語りかけてくるかのようです。ガラスの透明感がもたらすみずみずしさとともに、やわらかな明るい黄色の陶の表情は、品を備えながら、力強い生命力に溢れています。

田嶋が交わす素材との静かな対話に耳を傾けながら、つつましくも華やかな花々の賑わいをどうぞ高覧ください。

## 田嶋悦子／Etsuko Tashima

### ◆略歴

- 1959 大阪府生まれ  
1981 大阪芸術大学工芸学科陶芸専攻卒業  
2001 IAC (International Academy of Ceramics) 会員  
2005- 東洋陶磁学会会員  
日本陶磁協会会員  
現在 大阪芸術大学工芸学科陶芸コース教授

### ◆主な個展

- 1984 ギャラリー白(大阪/'87)  
1986 サントリーアートボックス(東京)  
1989 番画廊(大阪/'95)  
1993 ギャラリーTAO(東京/'95)  
1994 ギャラリー上田デコール(東京)  
1996 ギャラリー器館(京都/'01)  
2001 彩陶庵(山口)  
2002 ブライアン・オオノギャラリー(アメリカ/シアトル)  
2003 ワコール銀座アートスペース(東京)  
2004 大原美術館 有隣荘(岡山)  
2009 日本橋高島屋(東京)  
2012 イムラアートギャラリー(京都/'07)  
2013~2014 兵庫陶芸美術館(兵庫)  
2017 西宮市大谷記念美術館(兵庫)  
2018 滋賀県立陶芸の森  
2019 石川県能登島ガラス美術館  
2025 KAGIZEN ART MUSEUM(京都)

### ◆主なグループ展・企画展

- 1987 「土と炎展」岐阜県立美術館(岐阜)  
「アートナウ'87」兵庫県立近代美術館(兵庫/'90)  
1988 「花の表現展」埼玉県立近代美術館(埼玉)
-

- 1990 「WOMAN ARTISTS OF THE DAY-記号の森・現在の美術」IMPホール(大阪)
- 1992 「バサラの連中」草月美術館(東京)
- 1993 「現在の陶芸」愛知県立美術館(愛知)
- 1994 「クレイワーク展」国立国際美術館(大阪)
- 1996 「現代陶芸の若き旗手たち」愛知県陶磁資料館(愛知)  
「女はどう表現されたか」岡山県立近代美術館(岡山)  
「心を癒す植物—アートボタニカルガーデン展」目黒区美術館(東京)
- 1998 「陶芸の現在的造形」リアス・アーク美術館(宮城)
- 1999 「釉薬の表現と陶芸美」滋賀県立陶芸の森  
「陶芸の現在—土の形態学」高島屋グランドホール(東京日本橋、京都)
- 2001 「韓日現代陶芸4人展」木・金・土クラフトスペース(韓国/ソウル)
- 2002 「現代日本工芸展—素材と造形思考」  
ペトロナスギャラリー(マレーシア)、ナショナルギャラリー(インドネシア)
- 2003 「現代陶芸の華」茨城県陶芸美術館(茨城)  
「柳原睦夫と現代陶芸の尖鋭たち」高知県立美術館(高知)
- 2004 「OSAKA・ART・KALEIDSCOPE」海岸通ギャラリーCASO(大阪)  
「非情のオブジェ—現代工芸の11人—」東京国立近代美術館工芸館(東京)  
「有隣荘・田嶋悦子・大原美術館」大原美術館(岡山)
- 2005 「日本陶磁協会受賞作家展」和光ホール(東京)
- 2006 「SOFA NewYork」(アメリカ/ニューヨーク)  
「日本陶芸100年の精華」茨城県陶芸美術館(茨城)
- 2007 「魅せられる...今、注目される日本の陶芸展」滋賀県立陶芸の森(滋賀)、  
ニューオータニ美術館(東京/'08)、静岡アートギャラリー(静岡/'08)、  
Crocker Art Museum、The Crow Collection of Asian Art、Morikami Museum and Japanese Garden  
The Samuel P. Harn Museum Of Art、Western Gallery、Oklahoma City Arts Center、  
Maui arts and Cultural Center (アメリカ/'09-'12)  
「Japanese Suppleness—Contemporary Art from Japan」Giethuset Galleri (デンマーク)
- 2008 「京焼/今日焼 日本陶芸ここにあり」ギャラリー京都ベレッツア(京都)  
「女流六人展 ~現代の王朝絵巻」染・清流館(京都)、古川美術館(名古屋)
- 2009 「気鋭の女性陶芸家たち展」パラミタミュージアム(三重)  
「日本陶芸展 招待出品」大丸ミュージアム(東京、大阪)、茨城県陶芸美術館(茨城)  
「朝日現代クラフト展 招待出品」阪急ミューズホール(大阪)、都筑阪急(横浜)  
「未来のタカラモノ展—現代工芸作家がつくる—」高島屋(東京、大阪、新宿、京都)  
「イン・ザ・フラワー・ガーデン 笹井史恵田嶋悦子」茨城県つくば美術館(茨城)
-

- 2010 「小川待子田嶋悦子-豊穰の水」岐阜県現代陶芸美術館(岐阜)  
「CORERO Ceramics in Conversation, TAIWAN Ceramics Biennale」Taipei Country Yingge  
Ceramics Museum(台湾/台北)  
「大原美術館創立80周年記念特別展 大原BEST」大原美術館(岡山)
- 2012 「所蔵作品展 植物図鑑」東京国立近代美術館工芸館(東京)  
「ソリエリュミエールー物質・移動・時間」金沢21世紀美術館(金沢)
- 2013 「Ohara Contemporary」大原美術館(岡山)
- 2015 「アイ・ガット・グラス!アイ・ガット・ライフ!」富山市ガラス美術館(富山)
- 2017 「とめどないエネルギー ガラスをめぐる探求と表現」富山市ガラス美術館(富山)
- 2018 「Chicago SOFA」Habatat Galleries(アメリカ)  
「ニュー・ウェーブ 現代美術の80年代」国立国際美術館(大阪)  
「パッション20:今みておきたい工芸の想い:コレクション展」東京国立近代美術館工芸館(東京)
- 2021 「所蔵作品展 たんけん!こども工芸館 ジングル⇄パラダイス」国立工芸館(石川)
- 2022 「ETSUKO Kawamura&Tashima Two Persons Exhibition 華と夢」ギャラリー恵風(京都)  
「金沢21世紀美術館 コレクション展1 うつわ」金沢21世紀美術館(石川)  
「富山市ガラス美術館 コレクション展 グラスアート:三つのフローラ」富山市ガラス美術館(富山)  
「関西の80年代」兵庫県立美術館(兵庫)
- 2024 「Radical Clay-Contemporary Women Artists from Japan」シカゴ美術館(アメリカ)
- 2025 「ピクチャレスク陶芸」パナソニック汐留美術館(東京)/予定

## ◆受賞

- 1992 大阪市咲くやこの花賞・美術部門  
2004 第15回タカシマヤ文化基金 タカシマヤ美術賞受賞  
2005 2004年度日本陶磁協会賞受賞

## ◆パブリックコレクション

滋賀県立陶芸の森

石川県立九谷焼技術研修所

岐阜県現代陶芸美術館

日本美術工芸館(アルゼンチン)

金沢21世紀美術館

高松市美術館

高島屋史料館

国立工芸館

茨城県陶芸美術館

大原美術館

兵庫県陶芸美術館

富山市ガラス美術館

Yingge Ceramics Museum(台湾)

Chazen Museum(アメリカ)

San Francisco Asian Art Museum(アメリカ)

The Museum of Fine Arts, Houston(アメリカ)

---